



平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 1 月 23 日

会 社 名 ピープルスタッフ株式会社
 (URL <http://www.peoplestaff.co.jp>)

(コード番号： 2324)

代 表 者 役職名 代表取締役社長 氏 名 日比野 三吉彦
 問合せ先責任者 役職名 常務取締役 氏 名 佐々木 邦子

TEL(052)953-5339

1. 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 ・税金費用については、簡便な方法を採用しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期(当期) 純 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18 年 3 月期第 3 四半期	21,313 (19.8)	746 (53.6)	744 (55.6)	393 (39.8)
17 年 3 月期第 3 四半期	17,794 (-)	486 (-)	478 (-)	281 (-)
(参考)17 年 3 月期	24,392	700	693	398

	1 株当たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18 年 3 月期第 3 四半期	9,644 31	- -
17 年 3 月期第 3 四半期	14,999 49	- -
(参考)17 年 3 月期	19,715 38	- -

(注)1. 平成 17 年 5 月 20 日付をもって普通株式 1 株を 2 株に分割しており、1 株当たり四半期純利益は株式分割が期首に行われたと仮定して計算しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や堅調な設備投資、株価の上昇などで景気の回復感が高まり、個人消費も緩やかに増加いたしました。当社が事業基盤を置く東海地区経済はその中でも好調で、製造業をはじめ幅広い分野にわたって旺盛な人材需要が続きました。このため当社の事業も、主力の人材派遣関連事業がオフィス系（一般事務）、テクニカル系（専門事務）、その他分野に至るまで引き続き順調に推移し、CAD（CAD 技術者派遣）、マーケティング（情報通信関連営業）などの専門事業分野も高水準の伸びとなりました。また販管費は全般的に引き続き抑制をはかりました。

こうした結果、売上高は 213 億 13 百万円（前年同期比 19.8%増）、経常利益 7 億 44 百万円（同 55.6%増）、四半期純利益は 3 億 93 百万円（同 39.8%増）となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	6,891	3,376	49.0	82,765 56
17年3月期第3四半期	5,878	2,894	49.2	141,874 45
(参考)17年3月期	6,230	3,020	48.5	147,017 76

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当連結第3四半期末における財政状態の、前連結会計年度末からの変動状況は次のとおりです。

資産の部では、流動資産が6億87百万円増加して55億2百万円となり、固定資産は26百万円減少して13億88百万円となりました。この結果、総資産は68億91百万円となりました。

負債の部は、流動負債が2億84百万円増加して32億46百万円となり、固定負債が19百万円増加して2億68百万円となりましたので、負債合計は35億14百万円となりました。

また、資本の部は利益剰余金の増加等により、3億56百万円増加し、33億76百万円となりました。これにより当連結第3四半期末の株主資本比率は49.0%となりました。

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	28,260	840	445	10,906 86

* 上記の予想は、本資料の発表日現在における入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

[連結業績予想に関する定性的情報等]

業績予想につきましては、平成17年11月24日公表の数値を修正しておりません。

(添付資料)

要約連結貸借対照表、要約連結損益計算書

(添付資料)

1. 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額
(資産の部)			
流動資産			
1 現金及び預金	2,248	1,569	1,548
2 受取手形及び売掛金	3,017	2,762	3,109
3 たな卸資産	18	19	17
4 前払費用	113	88	52
5 繰延税金資産	84	76	83
6 その他	20	42	4
貸倒引当金	0	0	0
流動資産合計	5,502	4,558	4,815
固定資産			
1 有形固定資産			
(1)建物	118	109	125
(2)機械装置及び運搬具	24	24	24
(3)器具備品	96	75	105
(4)土地	3	48	48
有形固定資産合計	244	257	303
2 無形固定資産	229	200	225
3 投資その他の資産			
(1)投資有価証券	178	132	136
(2)差入保証金	366	327	363
(3)繰延税金資産	86	107	103
(4)施設利用会員権	70	70	70
(5)長期性預金	200	200	200
(6)その他	11	21	11
貸倒引当金		1	
投資その他の資産合計	915	860	886
固定資産合計	1,388	1,319	1,415
資産合計	6,891	5,878	6,230

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額
(負債の部)			
流動負債			
1 短期借入金	100	100	
2 未払金	149	136	228
3 未払費用	2,131	1,886	1,896
4 未払法人税等	170	65	157
5 未払消費税等	331	259	318
6 預り金	261	224	228
7 賞与引当金	97	64	129
8 その他	4	3	3
流動負債合計	3,246	2,740	2,962
固定負債			
1 役員退職慰労引当金	175	164	167
2 退職給付引当金	92	78	81
固定負債合計	268	243	248
負債合計	3,514	2,983	3,210
(資本の部)			
資本金	683	683	683
資本剰余金	673	673	673
利益剰余金	1,969	1,520	1,637
その他有価証券 評価差額金	49	16	24
資本合計	3,376	2,894	3,020
負債及び資本合計	6,891	5,878	6,230

2. 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 3 四半期)	(参考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額
売上高	21,313	17,794	24,392
売上原価	17,486	14,560	19,982
売上総利益	3,826	3,233	4,409
販売費及び一般 管理費	3,080	2,747	3,709
営業利益	746	486	700
営業外収益	2	8	12
営業外費用	4	15	18
経常利益	744	478	693
特別利益	0	18	22
特別損失	46	0	17
税金等調整前四半期 (当期)純利益	698	497	698
税金費用	304	215	299
四半期(当期)純利益	393	281	398

四半期財務情報の作成のための基本となる事項

当社は、中間連結財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

(簡便な手続きの内容)

税金費用の計算方法

四半期会計期間に係る税金費用については、税引前四半期純利益を基礎として算出される四半期会計期間の負担すべき税額を計上しております。